

会計名			児童遊園管理事業				担当部	都市整備部		
一般会計							担当課	公園緑地課		
款	項	目					課等長名	坪井 修		
3	2	1					作成者	新美 秀彦		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境			主たる内容	全39箇所の児童遊園の園内清掃、樹木の剪定、便槽保守管理業務等を行う。			
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	児童遊園内の施設の維持管理作業を行い、利用者の安全性の確保と快適性の維持を図る。				実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	児童福祉法、刈谷市児童遊園条例							
		対象者	市民	事業期間	~					
		実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		市内の児童遊園等を2区域に分け、樹木の剪定、草刈、清掃、便所管理、巡視を年間管理委託にて実施		市内の児童遊園等を2区域に分け、樹木の剪定、草刈、清掃、便所管理、巡視を年間管理委託にて実施		市内の児童遊園等を2区域に分け、樹木の剪定、草刈、清掃、便所管理、巡視を年間管理委託にて実施		市内の児童遊園等を2区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、植栽巡視を年間管理委託にて実施		
成果 (できたこと)		児童遊園等の維持管理を年間委託で行い、良好な状態を維持した。								
課題 (できなかったこと)		地域住民からの要望等により、需用費及び管理委託料が増加傾向にある。公園等愛護会により管理される児童遊園が増えることで経費の削減につながるため、愛護会制度の促進が望まれる。								
指標名称(単位)					実績値		目標値			
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果 指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合(%)				-	69.3	-	71.58	73.86
成果 指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		21,258	20,758	22,583	23,811	合計	22,583,074 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	10	報償費	1,442,000 円		
		一般財源	21,258	20,758	22,583	23,801	需用費	1,619,398 円		
	職員人件費 ②		0	1,812	2,154	2,622	役務費	43,809 円		
	総事業費(①+②)		21,258	22,570	24,737	26,433	委託料	19,244,505 円		
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			児童遊園補修事業				担当部	都市整備部		
一般会計							担当課	公園緑地課		
款	項	目					課等長名	坪井 修		
3	2	1					作成者	新美 秀彦		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	全39箇所の児童遊園の利用者の安全性を確保し、快適性の向上を図る。			主たる内容	必要に応じて、児童遊園内の施設全般（遊具、フェンスなど）の補修を行う。				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	児童福祉法、刈谷市児童遊園条例						
		対象者	市民			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 蒲生池遊園園内灯補修 井ヶ谷児童遊園防球ネット補修他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 丸田児童遊園遊具補修 吹戸緑地園路補修他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修		
成果 (できたこと)		児童遊園施設の修繕を実施し、利用者の安全性、快適性を向上した。								
課題 (できなかったこと)		施設の老朽化に伴い、修繕費が増加傾向にある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			-	69.3	-	71.58	73.86	
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		2,787	2,515	2,968	3,800	合計	2,967,510 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	998,760 円		
		一般財源	2,787	2,515	2,968	3,800	工事請負費	1,968,750 円		
	職員人件費 ②		0	1,812	2,154	2,622				
	総事業費 (①+②)		2,787	4,327	5,122	6,422				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			児童遊園剪定枝リサイクル事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					課等長名	坪井 修	
3	2	1					作成者	新美 秀彦	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	児童遊園の剪定枝等の処理について、リサイクル処理を行い環境への配慮を図る。	主たる内容	全39箇所の児童遊園で発生した剪定枝等を、焼却処分ではなく環境に配慮し、堆肥化、チップ化といったリサイクル処理を行う。 予定数量 21t					
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	事業者	事業期間	平成20年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		剪定枝リサイクル処理実績 17.32トン		剪定枝リサイクル処理実績 21.96トン		剪定枝リサイクル処理実績 12.44トン		剪定枝リサイクル処理計画 21トン	
成果 (できたこと)		焼却処理していた剪定枝を、堆肥化、チップ化といったリサイクル処理によりCO2の発生を抑え、環境面で一定の効果をj得ている。							
課題 (できなかったこと)		リサイクル処理した剪定枝の利用について、市が実施する事業における利用を推進していく必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果 指標									
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		327	415	235	431	合計	235,116 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	役務費	235,116 円	
		一般財源	327	415	235	431			
	職員人件費 ②		0	362	718	749			
	総事業費 (①+②)		327	777	953	1,180			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			児童遊園整備事業				担当部	都市整備部		
一般会計							担当課	公園緑地課		
款	項	目					課等長名	坪井 修		
3	2	1					作成者	新美 秀彦		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	児童遊園施設の安全性と、来園者の利便性の向上を図る。			主たる内容	児童遊園の老朽化した施設を更新し、また、新規施設を設置することにより、児童遊園の安全性と利便性を高める。				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令	児童福祉法、刈谷市児童遊園条例							
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		老朽化した児童遊園施設の改修や、新規施設の設置		老朽化した児童遊園施設の改修や、新規施設の設置 さかえ遊園防球ネット設置 後口児童遊園フェンス取替		老朽化した児童遊園施設の改修や、新規施設の設置 御幸児童遊園防球ネット設置 昭山児童遊園防球ネット改修		老朽化した児童遊園施設の新設や、新規施設の設置 一里山児童遊園照明灯設置 花池児童遊園防球ネット改修		
成果 (できたこと)		児童遊園施設の更新及び新規施設を設置し、利用者の安全性、快適性を向上した。								
課題 (できなかったこと)		施設の老朽化と、要望の多様化にともない、工事費が増加傾向にある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果 指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合(%)			-	69.3	-	71.58	73.86	
成果 指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		2,268	4,830	5,602	2,000	合計	5,601,750 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	5,601,750 円		
		一般財源	2,268	4,830	5,602	2,000				
	職員人件費 ②		0	2,175	2,154	2,622				
	総事業費(①+②)		2,268	7,005	7,756	4,622				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			街路樹台帳作成事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					課等長名	坪井 修	
8	4	3					作成者	新美 秀彦	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	街路樹を適正に管理するため、街路樹情報の迅速な更新と、データの蓄積が可能になる。				主たる内容	・街路樹台帳データと図面データを一元管理できるシステムを作成する。 (計画準備、街路樹台帳データ作成、システム構築) ・緊急雇用創出事業として実施する。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者				事業期間	平成23年度 ~ 平成23年度		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
						街園 62箇所 街路樹 105路線 広場 13箇所			
成果 (できたこと)									
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果指標		台帳処理数(箇所)					190		
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位:千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	11,235	0	合計	11,235,000円	
	財源	特定財源	0	0	9,878	0	委託料	11,235,000円	
		一般財源	0	0	1,357	0			
	職員人件費②		0	0	0	0			
	総事業費(①+②)		0	0	11,235	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		緊急雇用創出事業基金事業費補助金(県)					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		街路樹街園管理事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	課等長名	坪井 修	
8	4					3	作成者	新美 秀彦	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	街路樹、街園の清掃及び除草、剪定等の管理を行い、都市景観の維持を図る。		主たる内容	市内104路線の街路樹、街園等65箇所 ^の 樹木の管理 街路樹、街園の清掃、除草、剪定、その他管理業務				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	道路法					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		市内の街路樹、街園を4区域に分け、維持管理を年間管理委託にて実施		市内の街路樹、街園を4区域に分け、維持管理を年間管理委託にて実施		市内の街路樹、街園を4区域に分け、維持管理を年間管理委託にて実施		市内の街路樹、街園を4区域に分け、維持管理を年間管理委託にて実施	
成果 (できたこと)		樹木の剪定や草刈を行い、良好な街路樹等の管理を実施した。							
課題 (できなかったこと)		道路新設に伴う街路樹の増加と、既存樹木の成長に伴い、管理委託料が増加傾向にある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合(%)			-	65.7	-	66.22	66.74
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		85,898	80,537	88,097	88,117	合計	88,096,575 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	88,096,575 円	
		一般財源	85,898	80,537	88,097	88,117			
	職員人件費 ②		0	1,812	1,436	2,622			
	総事業費(①+②)		85,898	82,349	89,533	90,739			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			街路樹街園補修事業				担当部	都市整備部		
一般会計							担当課	公園緑地課		
款	項	目					課等長名	坪井 修		
8	4	3					作成者	新美 秀彦		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	緑地・緑道の整備							
	目的	市内104路線の街路樹、街園等65箇所の樹木の植替え等を行い、都市景観の維持と、快適な空間の形成を図る。			主たる内容		街路樹及び街園の樹木の植替え・補植			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画							
		根拠法令	道路法							
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		市道01-36号線他の街路樹等の補修		市道01-2号線他の街路樹等の補修		市道1-983号線他の街路樹等の補修		市道1-983号線他の街路樹等の補修		
成果 (できたこと)		枯損街路樹の補植や植替えを行い、良好な街路樹を維持した。								
課題 (できなかったこと)		街路樹等の老木化と、樹木の生育過多が進むことにより、工事費が増加傾向にある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合(%)			-	65.7	-	66.22	66.74	
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		5,778	6,720	6,534	7,000	合計	6,534,150円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	6,534,150円		
		一般財源	5,778	6,720	6,534	7,000				
	職員人件費②		0	1,812	1,436	2,622				
	総事業費(①+②)		5,778	8,532	7,970	9,622				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			街路樹剪定枝リサイクル事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					課等長名	坪井 修	
8	4	3					作成者	新美 秀彦	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境			主たる内容	市内104路線の街路樹で発生した剪定枝等を、焼却処分ではなく環境に配慮し、堆肥化、チップ化といったリサイクル処理を行う。 予定数量 250 t		
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	街路樹の剪定枝等の処理について、リサイクル処理を行い環境への配慮を図る。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	事業者	事業期間	平成20年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		剪定枝リサイクル処理実績 262.62トン		剪定枝リサイクル処理実績 241.60トン		剪定枝リサイクル処理実績 214.12トン		剪定枝リサイクル処理計画 250トン	
成果 (できたこと)		焼却処理していた剪定枝を、堆肥化、チップ化といったリサイクル処理によりCO2の発生を抑え、環境面で一定の効果を得ている。							
課題 (できなかったこと)		リサイクル処理した剪定枝の利用について、市が実施する事業における利用を推進していく必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果 指標									
成果 指標									
他市との 比較検証		豊田市、安城市、碧南市等で類似の事業を実施している。							
C 事業 コスト V		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		4,964	4,566	4,046	5,125	合計	4,046,301 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	役務費	4,046,301 円	
		一般財源	4,964	4,566	4,046	5,125			
	職員人件費 ②		0	362	718	749			
	総事業費(①+②)		4,964	4,928	4,764	5,874			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			指定管理者選定事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					課等長名	坪井 修	
8	4	5					作成者	山田 誠	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園の指定管理者の更新に伴い、新たな指定管理者を選定し、住民サービスの向上・行政コストの縮減を図る。				主たる内容	選定のために選定委員会を設置し、内容の審査、ヒアリング等を実施し、公正かつ公平に最も適した団体を指定管理者の候補として決定する。		
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	地方自治法、刈谷市指定管理者選定委員会設置要綱					
		対象者	市民、事業者			事業期間	平成22年度 ~ 平成24年度		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
				<ul style="list-style-type: none"> 募集要項の配布 5月17日～5月24日 募集説明会：5月26日（水） 申請書締切：6月16日（水） 第1回選定委員会（書類審査）7月2日（金） 第2回選定委員会（面接審査及び候補者決定）7月13日（火） 指定管理者の指定：9月議会 		<ul style="list-style-type: none"> 第1回選定委員会：4月19日 募集要項の配布：5月6日～5月13日 募集説明会：5月16日 申請書締切：6月13日 第2回選定委員会（書類審査）：6月28日 第3回選定委員会（面接審査及び候補者決定）：7月13日 指定管理者の指定：9月議会 		<ul style="list-style-type: none"> 第1回選定委員会：5月11日 募集要項の配布：5月14日～5月21日 募集説明会：5月23日 申請書締切：6月18日 第2回選定委員会（書類審査）7月6日 第3回選定委員会（面接審査及び候補者決定）：7月20日 指定管理者の指定：9月議会 	
成果（できたこと）		審査の結果、コンニクス様へ決定した。							
課題（できなかったこと）		1次審査の後、通過者に2次審査を行うというような形の、審査を行うことができなかった。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度（決算）	22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（予算）	23年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	197	296	485	合計	296,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	96,000 円	
		一般財源	0	197	296	485	委託料	200,000 円	
	職員人件費 ②		0	3,262	2,512	2,997			
	総事業費（①+②）		0	3,459	2,808	3,482			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		公園管理事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	課等長名	坪井 修	
8	4					5	作成者	新美 秀彦	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園内の施設の維持管理作業を行い、利用者の安全性の確保と快適性の維持を図る。		主たる内容	全102箇所の公園の園内清掃、樹木の剪定、便槽保守管理業務を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	都市公園法、刈谷市都市公園条例						
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		市内の公園等を13区域に分け、樹木の剪定、草刈、清掃、便所管理、巡視を年間管理委託にて実施		市内の公園等を13区域に分け、樹木の剪定、草刈、清掃、便所管理、巡視を年間管理委託にて実施		市内の公園等を13区域に分け、樹木の剪定、草刈、清掃、便所管理、巡視を年間管理委託にて実施		市内の公園等を13区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、植栽巡視を年間管理委託にて実施	
成果 (できたこと)		公園等の維持管理を年間委託で行い、良好な状態を維持した。							
課題 (できなかったこと)		公園数の増加や地域住民からの要望等により、需用費及び管理委託料が増加傾向にある。公園等愛護会により管理される公園が増えることで経費の削減につながるため、愛護会制度の促進が望まれる。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合(%)			-	69.3	-	71.58	73.86
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		293,286	286,420	295,040	296,841	合計	295,039,550 円	
	財源	特定財源	10,110	7,644	5,649	5,556	報償費	6,025,500 円	
		一般財源	283,176	278,776	289,391	291,285	需用費	22,358,158 円	
	職員人件費 ②		0	3,262	2,154	2,997	役務費	425,515 円	
	総事業費(①+②)		293,286	289,682	297,194	299,838	委託料	263,449,180 円	
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0		公園使用料			
25年度以降の事業費見込		0		行政財産目的外使用料 自動車事故共済保険金収入 施設借書籍人保険金収入					
						使用料及び賃借料	1,648,247 円		
						原材料費	998,400 円		
						負担金、補助及び交付金	108,150 円		
						公課費	26,400 円		

会計名		公園補修事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	課等長名	坪井 修	
8	4					5	作成者	新美 秀彦	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	全102箇所の公園の利用者の安全性を確保し、快適性の向上を図る。		主たる内容	必要に応じて、公園内の施設全般（遊具、フェンスなど）の補修を行う。				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	都市公園法、刈谷市都市公園条例					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		老朽化や破損した公園施設の修繕		老朽化や破損した公園施設の修繕 原崎公園園内灯補修 総合運動公園園路補修 八枚公園側溝補修等		老朽化や破損した公園施設の修繕 洲原公園駐車場車止め補修 ふたば公園ﾌﾞﾗﾝｺ補修 中手公園法面補修他		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修	
成果 (できたこと)		公園施設の修繕を実施し、利用者の安全性、快適性を向上した。							
課題 (できなかったこと)		施設の老朽化に伴い、修繕費が増加傾向にある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果 指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			-	69.3	-	71.58	73.86
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		19,929	19,949	23,880	20,000	合計	23,879,535 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	需用費	11,927,648 円	
		一般財源	19,929	19,949	23,880	20,000	工事請負費	11,951,887 円	
	職員人件費 ②		0	2,537	2,154	2,997			
	総事業費 (①+②)		19,929	22,486	26,034	22,997			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		洲原公園レクリエーション施設管理運営事業				担当部	都市整備部				
款	項	目	業			担当課	公園緑地課				
8	4	5				課等長名	坪井 修				
						作成者	山田 誠				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	公園緑地・緑化								
		施策の内容	公園の整備・改善								
	目的	民間活力を導入し、指定管理者として洲原公園レクリエーション施設の管理運営を一体的に行わせることにより、経費の節減と利用者へのサービスの向上を図る。			主たる内容	温水プール、ロッジ、テニスコート・クラブハウス、デイキャンプ施設を民間公募により選定された業者により管理運営を行う。					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者		市民		事業期間	平成17年度～				
		実施方法									
		■直営 □委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画			
プール利用者 68,690人 ロッジ利用者 4,029人 テニスコート利用者 21,928人		プール利用者 65,712人 ロッジ利用者 4,051人 テニスコート利用者 22,196人		プール利用者 62,845人 ロッジ利用者 3,532人 テニスコート利用者 20,157人		プール利用者 71,000人 ロッジ利用者 4,500人 テニスコート利用者 22,500人					
成果 (できたこと)		平成23年度指定管理契約更新平成17年～平成21年の4年間で約1億円の経費の削減を図ることができ、民間のノウハウを生かした運営ができた。									
課題 (できなかったこと)		施設がオープンして20年以上経過しており、老朽化が著しく施設全体の改修等が必要になってきている。									
指標名称(単位)				実績値			目標値				
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動 指標											
成果 指標											
他市との 比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①		74,858	74,868	74,448	77,476	合計 74,448,287 円				
	財源	特定財源	19,225	17,881	17,021	18,213	需用費 1,638,000 円				
		一般財源	55,633	56,987	57,427	59,263	役務費 29,287 円				
	職員人件費 ②		0	2,175	2,871	3,184	委託料 72,781,000 円				
	総事業費(①+②)		74,858	77,043	77,319	80,660					
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称					
23年度迄の累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料							
25年度以降の事業費見込		0									

会計名		岩ヶ池公園管理運営事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	課等長名	坪井 修	
8	4					5	作成者	山田 誠	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	民間活力を導入し指定管理者として岩ヶ池公園の管理運営を一体的に行わせることにより、経費の節減と利用者サービスの向上を図る。		主たる内容	指定管理者制度を導入し、岩ヶ池公園の管理運営全般を行う。 岩ヶ池公園を民間公募により選定された業者により、管理運営を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		地方自治法					
		対象者	市民		事業期間	平成16年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 830.2万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 819.8万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 791万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 800万人	
成果 (できたこと)		平成20年~平成22年の3年間で約4000万円の経費の削減を図ることができ、民間のノウハウを生かした運営ができた。							
課題 (できなかったこと)		来客数に対して駐車場が不足しており、改善が求められる。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		91,602	86,880	88,683	74,227	合計	88,683,458 円	
	財源	特定財源	12,012	11,207	10,964	11,277	需用費	7,775,250 円	
		一般財源	79,590	75,673	77,719	62,950	役務費	59,808 円	
	職員人件費 ②		0	3,987	2,871	3,559	委託料	80,848,400 円	
	総事業費(①+②)		91,602	90,867	91,554	77,786			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料 施設賠償責任保険料収入					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		フローラルガーデンよさみ管理運営事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	課等長名	坪井 修	
8	4					5	作成者	山田 誠	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	民間活力を導入し、指定管理者としてフローラルガーデンよさみの管理運営を一体的に行わせることにより、経費の節減と利用者へのサービスの向上を図る。		主たる内容	指定管理制度を導入し、フローラルガーデンよさみの管理運営全般を行う。 フローラルガーデンよさみを民間公募により選定された業者により管理運営を行う。				
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令	地方自治法							
	対象者	市民		事業期間	平成19年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		フローラルガーデンよさみ来場者数 96,443人 (飲食店、記念館、ミニSLの利用者数)		フローラルガーデンよさみ来場者数 82,897人 (飲食店、記念館、ミニSLの利用者数)		フローラルガーデンよさみ来場者数 78,487人 (飲食店、記念館、ミニSLの利用者数)		フローラルガーデンよさみ来場者数 85,000人 (飲食店、記念館、ミニSLの利用者数)	
成果 (できたこと)		平成21年～平成23年の3年間で約600万円の経費の削減を図ることができ、民間のノウハウを生かした運営ができた。							
課題 (できなかったこと)		来場者数が減少傾向にあることから、今後、来場者数を増加させるための工夫が必要である。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		42,640	43,602	42,637	40,828	合計	42,636,806 円	
	財源	特定財源	850	1,034	1,114	1,011	役務費	18,806 円	
		一般財源	41,790	42,568	41,523	39,817	委託料	42,618,000 円	
	職員人件費 ②		0	2,175	3,948	2,435			
	総事業費(①+②)		42,640	45,777	46,585	43,263			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			公園剪定枝リサイクル事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					課等長名	坪井 修	
8	4	5					作成者	新美 秀彦	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園内の剪定枝等の処理について、リサイクル処理を行い環境への配慮を図る。			主たる内容	全102箇所の公園で発生した剪定枝等を、焼却処分ではなく環境に配慮し、堆肥化、チップ化といったリサイクル処理を行う。 予定数量 381 t			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	事業者		事業期間	平成20年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		剪定枝リサイクル処理実績 390.33トン		剪定枝リサイクル処理実績 304.86トン		剪定枝リサイクル処理実績 354.98トン		剪定枝リサイクル処理計画 381トン	
成果 (できたこと)		焼却処理していた剪定枝を、堆肥化、チップ化といったリサイクル処理によりCO2の発生を抑え、環境面で一定の効果をj得ている。							
課題 (できなかったこと)		リサイクル処理した剪定枝の利用について、市が実施する事業における利用を推進していく必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果 指標									
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		7,493	5,762	6,690	7,175	合計	6,690,222 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	役務費	6,690,222 円	
		一般財源	7,493	5,762	6,690	7,175			
	職員人件費 ②		0	362	718	749			
	総事業費(①+②)		7,493	6,124	7,408	7,924			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			公園施設設置事業				担当部	都市整備部		
一般会計							担当課	公園緑地課		
款	項	目					課等長名	坪井 修		
8	4	5					作成者	新美 秀彦		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境			主たる内容	公園内の老朽化した施設の更新をするとともに、新規施設を設置する。			
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	市民に親しまれ、憩いの場となる公園とするため、公園内の施設の充実を図る。								
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	都市公園法							
		対象者	市民		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		老朽化した公園施設の改修や、新規施設の設置		老朽化した公園施設の改修や、新規施設の設置 金山広場駐車場整備 神田公園テニスコート改修 総合運動公園東屋設置他		老朽化した公園施設の改修や、新規施設の設置 洲原公園バレーキューコート改修 大脇東公園公共下水道切替 富士塚公園他広場改修 竜ヶ根池北広場防球ネット設置他		老朽化した公園施設の改修や新規施設の設置 洲原公園ｽﾛｰﾌﾞ改修 野田公園・青山公園照明施設受電室改修 向イ山公園・二本木公園防球ネット設置 他		
成果 (できたこと)		公園施設の更新及び新規公園施設を設置することで、良好な景観の形成や利用者の安全性、利便性が向上した。								
課題 (できなかったこと)		公園施設の老朽化が進み、また、地区等からの多種多様な要望等に対応するため工事費が増加傾向にあるが、予算には限りがあるので、全てに対応できない。工事等の年次計画を立てたり、緊急性や安全面を重視して優先順位をつけるなど、予算要求事業を精査する必要がある。								
指標名称(単位)					実績値		目標値			
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合(%)				-	69.3	-	71.58	73.86
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費①		75,147	44,408	40,054	29,400	合計	40,054,350 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	6,142,500 円		
		一般財源	75,147	44,408	40,054	29,400	工事請負費	33,911,850 円		
	職員人件費②		0	3,624	2,871	3,372				
	総事業費(①+②)		75,147	48,032	42,925	32,772				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名		都市公園施設更新事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	課等長名	坪井 修	
8	4					5	作成者	新美秀彦	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	専門業者による定期点検の判定結果に基づき、要改修と判断された公園施設について施設の更新を行うと共に、ライフサイクルコストを考慮し計画的に公園施設の管理を行う。		主たる内容	国の都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業を活用し、施設の更新を行う。 同じく国の都市公園等統合補助事業を活用し刈谷市公園施設長寿命化計画を策定する。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	都市公園法						
	対象者	市民		事業期間	平成22年度 ~ 平成25年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		八幡公園、高倉公園、富士見公園、松栄公園の遊戯施設更新 刈谷市公園施設長寿命化計画策定業務委託(街区72公園施設調査、街区72公園維持管理方針の決定)		八幡公園、高倉公園、富士見公園、松栄公園の遊戯施設更新 刈谷市公園施設長寿命化計画策定業務委託(街区72公園施設調査、街区72公園維持管理方針の決定)		富士塚公園、藤池公園、よし池公園、清池公園、石仏公園の遊戯施設更新 刈谷市公園施設長寿命化計画策定業務委託(近隣5公園・総合1公園施設調査、近隣5公園・総合1公園維持管理方針の決定)		げになり公園、大日公園、中山公園、二本木公園、大原公園の遊戯施設更新 刈谷市公園施設長寿命化計画策定業務委託(街区72公園・近隣5公園・総合1公園公園施設長寿命化計画の策定)	
成果(できたこと)		富士塚公園他4公園の遊具更新を実施した。 近隣公園・総合公園の施設調査及び維持管理方針の決定をし、刈谷市公園施設長寿命化計画の策定に向け調査を実施した。							
課題(できなかったこと)		安全・安心な公園利用として遊戯施設のみ更新を行ったが、長寿命化計画策定後は、公園内のその他の施設についても改築・更新することが求められる。							
O 実施	指標名称(単位)		実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
	活動指標	遊戯施設の更新(箇所)	—	4	5	5	—		
	成果指標								
他市との比較検証	近隣市(知立市、安城市など)においても、公園施設長寿命化計画を策定し、公園管理を進めていく状況である。 知立市は平成22年度に策定し、安城市は平成24年度以降に策定予定である。								
C 事業コスト	単位:千円	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳			
	事業費①	0	41,889	39,403	36,500	合計	39,403,350円		
	財源	特定財源	0	18,000	18,050	18,200	委託料	3,885,000円	
		一般財源	0	23,889	21,353	18,300	工事請負費	35,518,350円	
	職員人件費②	0	4,349	2,154	2,997				
	総事業費(①+②)	0	46,238	41,557	39,497				
	建設事業	全体事業費		175,000	23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		43,000							
25年度以降の事業費見込		95,500							

会計名 一般会計			岩ヶ池公園整備事業				担当部	都市整備部		
款	項	目					担当課	公園緑地課		
8	4	5					課等長名	坪井 修		
							作成者	渡辺 賢一		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	伊勢湾岸自動車道の刈谷パーキング施設と一体となった新たなアミューズメント空間の創出を行い、合わせて岩ヶ池や周辺の森林を活かした「自然とふれあい、遊び、学ぶ」場を創出する。				主たる内容	岩ヶ池公園の利便性を図るため、供用区域内に大型有料遊具を設置する。			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市緑の基本計画							
			根拠法令	都市公園法						
		対象者	市民			事業期間	平成5年度 ~ 平成35年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・大型複合遊具下舗装工事 ・ゴーカート日除けテント設置工事		幼児用複合遊具下舗装工事		大型有料遊具設置工事		都市計画変更		
成果 (できたこと)		岩ヶ池公園をより魅力的な施設とするために、来園者の要望等により大型有料遊具を設置し、利用者の利便性の向上を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		市民1人当たりの公園面積 (㎡)			8.52	8.52	8.52	8.62	8.71	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合 (%)			—	69.3	—	71.6	73.9	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		42,015	15,504	64,352	76,441	合計	64,351,986 円		
	財源	特定財源	42,015	0	5,000	0	委託料	1,560,636 円		
		一般財源	0	15,504	59,352	76,441	使用料及び賃借料	2,400 円		
	職員人件費 ②		0	5,074	4,307	5,994	工事請負費	62,788,950 円		
	総事業費 (①+②)		42,015	20,578	68,659	82,435				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		公園事業費寄付金						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			担当部	都市整備部
一般会計			担当課	公園緑地課
款	項	目	課等長名	坪井 修
8	4	5	作成者	小椋 貴正

亀城公園整備事業

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境		
		基本施策	公園緑地・緑化		
		施策の内容	公園の整備・改善		
	目的	老朽化の激しい亀城公園の施設について、再整備を行い、刈谷市の歴史文化に触れることのできる城址公園的な総合公園として整備する。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化の施設の更新 桜の樹勢回復 園路広場の整備 歴史的建造物の整備 等 	
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画		
		根拠法令	都市公園法		
		対象者	市民	事業期間	平成20年度 ~ 平成31年度
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他		

21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
・亀城公園調査測量委託 現況測量 実施設計 第一工区 樹木医調査 第二工区 発掘調査		・第一工区 公園再整備工事 既存施設撤去 桜の植え替え 土壌改良 既存樹木伐採・抜根 ・第二工区 公園調査委託 発掘調査		・第一工区 公園再整備工事 桜の植え替え 土壌改良 トイレ設置 ・第二工区 歴史的建造物基本計画 既存資料調査		・第一工区 公園再整備工事 園路広場整備 雨水排水設備整備 水道設備整備 電気設備整備 等 ・第二工区 歴史的建造物基本計画	

成果 (できたこと)	市内で最も古い亀城公園を、再整備計画により、桜の名所としての整備を行った				
課題 (できなかったこと)	城址公園的な整備のための基本計画の策定				

指標名称 (単位)		実績値			目標値	
		21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
活動指標	桜まつりの来場者数 (人)	66,950	68,900	36,650	44,250	45,000
成果指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合 (%)	—	69.3	—	71.6	73.9

他市との比較検証
西尾市では隅櫓の復元を行い、現在も引続き発掘調査を行って天守閣の復元を手がけている。岡崎市では、岡崎公園内に隅櫓を休憩施設として復元整備している。

単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
事業源	事業費 ①	15,550	32,894	57,402	0	合計	57,402,300 円	
	特定財源	0	0	0	0	報償費	64,000 円	
	一般財源	15,550	32,894	57,402	0	役務費	23,000 円	
	職員人件費 ②	0	4,349	0	8,991	委託料	19,425,000 円	
総事業費 (①+②)		15,550	37,243	57,402	8,991	工事請負費	36,976,800 円	
建設事業	全体事業費	0		23年度特定財源名称			負担金、補助及び交付金	913,500 円
	23年度迄の累積事業費		0					
	25年度以降の事業費見込		0					

会計名		サイクリングロード整備事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	課等長名	坪井 修	
8	4					5	作成者	稲垣 雅志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	河川緑地の有効利用と健康増進施設及び余暇の空間を創設し新たな市民の憩いの場を提供する。		主たる内容	スポーツ・レクリエーション拠点の総合運動公園と、サブ拠点の亀城公園を結ぶ逢妻川河川敷地を有効利用したサイクリングロードを整備する。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	河川法					
		対象者	市民		事業期間	平成20年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
				サイクリングロード基本・実施設計 総合運動公園 ～日高公園 L=1.9km		サイクリングロード整備工事 総合運動公園 ～東海道新幹線 L=0.9km		サイクリングロード整備工事 東海道新幹線 ～日高公園 L=1.0km	
成果 (できたこと)		河川緑地の有効利用と健康増進及び余暇の空間としてのサイクリングロードの実施設計の作成 総合運動公園から東海道新幹線までの整備							
課題 (できなかったこと)		亀城公園から日高公園までの整備 関連する他工事との調整							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果 指標		サイクリングロード整備延長(km)			0.0	0.0	0.9	1.9	1.9
成果 指標									
他市との 比較検証		安城市では明治用水の上部などを利用して、サイクリングロードを整備している。 豊田市では、逢妻川河川敷地などを利用したサイクリングロードを整備している。							
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	5,040	28,730	32,000	合計	28,730,100 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	28,730,100 円	
		一般財源	0	5,040	28,730	32,000			
	職員人件費 ②		0	2,175	5,025	2,622			
	総事業費(①+②)		0	7,215	33,755	34,622			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		36,395							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			亀城公園等整備基金積立事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					課等長名	坪井 修	
8	4	5					作成者	山田 誠	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	亀城公園等整備基金に寄附金等を編入する。		主たる内容	刈谷市亀城公園等整備基金条例に基づき、寄附金等を亀城公園等整備基金に繰り入れる。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市亀城公園等整備基金条例						
		対象者	市民	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		14,000,000,000円積立金		寄附金1,200,000円 3月補正にて500,000,000円		寄附金5,100,000円 運用収入7,300,000円 3月補正にて600,000,000円		寄附金と運用収入を基金に組み入れる。	
成果 (できたこと)		寄附金等を亀城公園等整備基金に繰り入れた。2,513,600,000円（平成24年3月末積立額）							
課題 (できなかったこと)									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動 指標									
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	501,200	612,400	5,344	合計	612,400,000円	
	財源	特定財源	0	1,200	12,400	5,343	積立金	612,400,000円	
		一般財源	0	500,000	600,000	1			
	職員人件費 ②		0	2,175	1,077	1,124			
	総事業費 (①+②)		0	503,375	613,477	6,468			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0		寄付金 亀城公園等整備基金積立金利子			
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			民有地緑化推進事業	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		課等長名	坪井 修
8	4	6		作成者	山田 誠

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境				
		基本施策	公園緑地・緑化				
		施策の内容	緑化の推進				
	目的	緑化推進基金の運用益を利用して、民有地緑化の補助を行い、民有地の緑化を推進する。	主たる内容	民有地で行う生垣設置及び屋上、壁面緑化に対する補助並びに指定樹木等への補助を行う。 一部、愛知県都市緑化基金補助金を利用。			
	位置づけ	関連計画		第2次緑の基本計画			
			根拠法令	刈谷市緑化推進補助金交付要綱、刈谷市樹木等保存要綱			
		対象者	市民、事業者	事業期間	平成21年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
生垣設置	8件	生垣設置	3件	生垣設置	5件	生垣設置	14件
屋上緑化	1件	屋上緑化	1件	屋上緑化	1件	屋上緑化	3件
壁面緑化	1件	壁面緑化	0件	壁面緑化	0件	壁面緑化	2件
指定樹木	1,187本	指定樹木	1,159本	指定樹木	1,203本	指定樹木	1,265本
指定樹林	23,300㎡	指定樹林	23,300㎡	指定樹林	23,300㎡	指定樹林	24,000㎡

成果 (できたこと)	市内民有地で、新規に生垣設置、屋上及び壁面緑化が行われ、緑化の推進について一定の成果があった。					
課題 (できなかったこと)	民有地の緑化をさらに推進するために、補助事業のさらなる啓発活動に努める必要がある。					

指標名称(単位)		実績値			目標値	
		21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
成果指標	自宅の敷地などの緑化に努めている市民の割合(%)	—	72.2	—	73.7	75.2
成果指標						
他市との比較検証	岡崎市では、本市と同様に生垣設置及び屋上、壁面緑化に対して補助を実施しており、平成21、22年度で生垣設置15件、屋上緑化5件、壁面緑化1件という実績がある。また、安城市は生垣設置に対する補助のみではあるが、平成21、22年度で16件という実績がある。					

単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
事業 コスト	事業費①	2,472	1,903	2,090	4,435	合計 2,089,500円	
	財源	特定財源	2,472	1,903	2,090	4,435	負担金、補助及び 交付金 2,089,500円
		一般財源	0	0	0	0	
	職員人件費②	0	2,175	2,154	2,060		
総事業費(①+②)		2,472	4,078	4,244	6,495		
建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称		
	23年度迄の累積事業費		0		愛知県都市緑化基金補助金(県)		
	25年度以降の事業費見込		0		緑化推進基金積立金利息		

会計名			緑の街並み推進事業				担当部	都市整備部			
一般会計							担当課	公園緑地課			
款	項	目					課等長名	坪井 修			
8	4	6					作成者	山田 誠			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	公園緑地・緑化								
		施策の内容	緑化の推進								
	目的	民有地の緑化事業及び、街路樹の再生に関する事業を行い、市民の緑化意識及び市内の緑化率の向上を図る。			主たる内容	愛知県が行う「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業」を活用し、民有地で行う比較的規模の大きな生垣設置及び屋上、壁面、空地緑化（生垣50m以上、屋上、壁面、空地100㎡以上）に対して補助を行う。 また、街路樹の植替え工事を行う。					
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画								
			根拠法令	あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金交付要綱他							
		対象者	市民、事業者			事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画			
		・街路樹の再生 市道01-25号線（天王町他地内）		・民有地の大規模緑化 1件（壁面緑化） ・街路樹の再生 市道01-25号線（富士見町他地内）		・民有地の大規模緑化 3件（壁面緑化、空地緑化）		・民有地の大規模緑化 2件 ・街路樹の再生 市道2-232号線（相生町地内） 市道01-27号線（板倉町地内）			
成果 (できたこと)		民有地の緑化については、大型緑化事業の申請・実施があり、一定の成果が得られている。 また、街路樹の再生については、平成21、22年度で市道（天王町他地内）の植替え工事を実施した。									
課題 (できなかったこと)		本事業の民有地緑化への補助対象が、比較的規模の大きなものであることから、補助対象の規模が小さい民有地緑化推進事業に比べて申請、相談件数が少ない。 今後、大規模な緑化事業を行えるような敷地を有する市内事業所等を中心に、啓発活動を実施していく必要がある。									
他市との比較検証		あいち森と緑づくり都市緑化推進事業を活用した緑化補助事業は、各自治体によって補助対象の事業は異なるが、都市緑化の普及啓発を主な目的として、愛知県内で平成21年度に3市、平成22年度に8市町、平成23年度に17市町で実施実績がある。 また、並木道（街路樹）の再生は、愛知県内で平成21年度に8市、平成22年度に10市で実施実績がある。									
C 事業コスト	単位：千円	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳					
	事業費 ①	11,685	22,788	11,544	24,298	合計 11,544,000 円					
	財源	特定財源	11,400	21,000	11,544	24,298	負担金、補助及び 交付金 11,544,000 円				
		一般財源	285	1,788	0	0					
	職員人件費 ②	0	2,537	2,154	2,810						
	総事業費 (①+②)	11,685	25,325	13,698	27,108						
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称					
23年度迄の累積事業費		0		あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金（県）							
25年度以降の事業費見込		0									

会計名			松くい虫防除事業				担当部	都市整備部		
一般会計							担当課	公園緑地課		
款	項	目					課等長名	坪井 修		
8	4	6					作成者	新美 秀彦		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	自然環境の保全と再生							
	目的	昭和57年度より公益重要林（県指定）を設定し、秋期に特別伐倒駆除を、冬期に薬剤の樹幹注入を行い、松くい虫による被害の防止を図る。	主たる内容	県の松くい虫防除事業費補助金を活用し、刈谷市北部樹林地の松くい虫の防除を行う。伐倒駆除、薬剤樹幹注入のための駆除委託料						
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画							
		根拠法令	森林病虫害等防除法							
		対象者	市民		事業期間	昭和57年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		地上散布、特別払倒駆除、樹幹注入		地上散布、特別伐倒駆除15ha、樹幹注入8.7ha		特別伐倒駆除15ha、樹幹注入8.7ha		特別伐倒駆除15ha、樹幹注入8.7ha		
成果 (できたこと)		樹幹注入を行なうことにより、松枯れの防止に繋がった。								
課題 (できなかったこと)		市の管理する公園等内のマツは樹幹注入を行なっており、松枯れに対し一定の効果が得られるが、公園等以外の区域については行っていないため松枯れの進行が進んでいる。県の補助金の削減が続き、市の負担割合が増えている。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			—	69.3	—	71.58	73.86	
成果指標										
他市との比較検証		近隣市では実施しておらず、西尾市は樹幹注入を実施								
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		7,571	6,954	6,821	16,424	合計		6,820,800 円	
	財源	特定財源	817	3,194	1,352	1,320	委託料		6,820,800 円	
		一般財源	6,754	3,760	5,469	15,104				
	職員人件費 ②		0	2,175	861	1,124				
	総事業費 (①+②)		7,571	9,129	7,682	17,548				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		松くい虫防除事業費補助金（県）						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			樹勢回復事業				担当部	都市整備部		
一般会計							担当課	公園緑地課		
款	項	目					課等長名	坪井 修		
8	4	6					作成者	新美 秀彦		
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	自然環境の保全と再生							
	目的	桜の樹勢回復治療を実施し、延命治療を行う。			主たる内容	樹勢回復研究会「藪会」の手法を取り入れ、樹木の持つ自己回復能力を活用した形での、桜の木の樹勢回復を行う。治療の効果が表れるのが施工から3~5年程度必要。 樹勢回復業務のための管理委託料				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画							
			根拠法令	都市公園法						
		対象者	市民		事業期間	平成18年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		樹勢回復治療の実施（洲原公園、亀城公園）		樹勢回復治療の実施及び実績調査 （洲原公園） 樹勢回復治療 4本 実績調査 3本 （亀城公園） 実績調査 3本		樹勢回復治療の実績調査 （洲原公園） 実績調査 3本 （亀城公園） 実績調査 3本		樹勢回復治療の実績調査 （洲原公園） 実績調査 本 （亀城公園） 実績調査 本		
成果 （できたこと）		桜の樹勢回復による延命治療を実施したことにより腐朽の進行を遅らせることができ、さらに過去の欠損部も回復傾向にある。								
課題 （できなかったこと）		回復治療を行なった樹木の欠損部や劣化度により、治療効果が発現する期間が想定よりも長時間必要な箇所もある。平成18年から始めた事業で、5年がたち事業の効果が表れてくるため、その成果を今後活用させていく必要がある。								
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
	成果 指標	緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（%）			-	69.3	-	71.58	73.86	
	成果 指標									
	他市との 比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		21年度 （決算）	22年度 （決算）	23年度 （決算）	24年度 （予算）	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①		987	945	378	500	合計	378,000 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	委託料	378,000 円		
		一般財源	987	945	378	500				
	職員人件費 ②		0	1,087	861	1,124				
	総事業費（①+②）		987	2,032	1,239	1,624				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			緑化推進基金積立事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					課等長名	坪井 修	
8	4	6					作成者	山田 誠	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑化の推進						
	目的	刈谷市緑化推進基金条例に基づき、余剰金等を緑化推進基金に繰り入れ、市内の緑化を図る。			主たる内容	緑化推進基金に余剰金等を編入すし、その運用益により、各種緑化事業の推進を図る。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市緑化推進基金条例第5条						
		対象者	市民		事業期間	平成19年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		寄附金10,000,000円と運用収入から事業費引いた残金1,189,565円繰り入れた。		運用収入から事業費を引いた残金2,284,486円を繰り入れた。		寄附金400,000円と運用収入から事業費を引いた残金400,000円を繰り入れた。		寄附金と運用収入から事業費を引いた残金を繰り入れる。	
成果 (できたこと)		運用益を民有地緑化推進事業等に充て、市内の緑化に努めている。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	2,284	1,939	1	合計	1,939,420 円	
	財源	特定財源	0	1,112	400	1	積立金	1,939,420 円	
		一般財源	0	1,172	1,539	0			
	職員人件費 ②		0	1,812	1,795	1,124			
	総事業費(①+②)		0	4,096	3,734	1,125			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0		寄附金			
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			民生施設災害復旧事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					課等長名	坪井 修	
11	1	1					作成者		
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	児童福祉施設（児童遊園）の災害復旧を行う。			主たる内容	災害復旧工事に関わる業務			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
実績なし		実績なし		実績なし					
成果 (できたこと)		実績なし							
課題 (できなかったこと)		実績なし							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	0	2,000	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	0	0	0	2,000			
	職員人件費 ②		0	362	0	0			
	総事業費 ((1)+(2))		0	362	0	2,000			
	建設事業	全体事業費		2,000		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			都市計画施設災害復旧事業				担当部	都市整備部			
一般会計							担当課	公園緑地課			
款	項	目					課等長名	坪井 修			
11	3	3					作成者				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	防災								
		施策の内容	防災体制の充実								
	目的	都市計画施設（公園及び街路樹）の災害復旧を行う。			主たる内容	災害復旧工事に関わる業務					
	位置づけ										
	関連計画										
	根拠法令										
	対象者	市民			事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画			
フローラルガーデンよさみ災害復旧工事 他12件 3,203,130円		高須広場災害復旧工事1,291,500円		実績なし							
成果 (できたこと)		平成21年度は13件の災害復旧工事を行い、復旧完了した。 平成22年度は1件の災害復旧工事を行い、復旧完了した。									
課題 (できなかったこと)											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動指標											
成果指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①		3,203	1,292	0	5,000	合計 0円				
	財源	特定財源	0	0	0	0					
		一般財源	3,203	1,292	0	5,000					
	職員人件費 ②		0	1,087	0	0					
	総事業費 (①+②)		3,203	2,379	0	5,000					
	建設事業	全体事業費		9,495		23年度特定財源名称					
23年度迄の累積事業費		4,495									
25年度以降の事業費見込		0									